

はこだてシルバーだより

函館山のりす

阿久津 貞夫 会員



雨上がり

栄田 武志 会員



シルバー会員作品

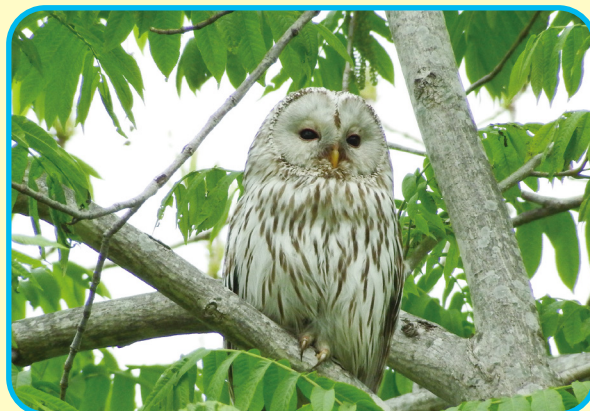
皇居のぼたん

阿久津 貞夫 会員



森のフクロウ

栄田 武志 会員



令和7年6月号



夏号 No.138

● ”手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事をいたします！

函館市若松町33番6号(函館市総合福祉センター2階)

電話 (0138) 26-3555

FAX (0138) 23-7531

E-mail : hakosc@sjc.ne.jp HP : <https://hakosc.com/>

令和7年度 定時総会

令和7年度の定時総会が、5月30日（金）午後1時30分から、函館市芸術ホールで開催されました。桑原次長が司会を務め、総会冒頭に山本真也理事長より「函館市の人口が令和6年2月に50年ぶりに24万人を下回り、人口減少と合わせ市民の高齢化も進み、65歳迄の雇用延長及び70歳までの就業機会延長確保措置が義務化されるなど、この状況から、60歳を過ぎても雇用が継続している高齢者が増え、当センターへの新規入会会員が減少しています。高齢者でも能力を生かし、行える仕事の開拓やシルバー会員全員が生き生きとした人生を送るため、今後もしっかり事業に取り組んでいこうと考えておりますので、より一層のご協力をお願い申し上げます」と挨拶がありました。



山本理事長

続いて、長年にわたり函館市シルバー人材センター事業の振興発展に功績のあった34人の正会員表彰（会員歴10年以上）と職員表彰が行われ、受賞者を代表して齋藤文夫様より受賞への感謝として「会員として10年、月日の経つ早さに驚いています。人生百年時代、これからもお客様に喜ばれる仕事をしていきたい」と決意を述べられました。



齋藤会員



受賞者

次に、来賓として出席された大泉潤函館市長（代理・氣田聖大経済部部長）及び渡部繁明函館公共職業安



氣田経済部部長



西口職業相談部長

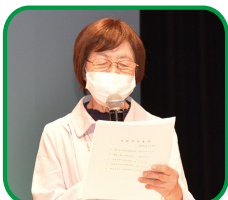
定所所長（代理・西口勝美職業相談部長）のお二方から、受賞者への労いとシルバー人材センターの日頃の活動に対する謝意とし「日頃より皆さんの経験や知識を生かし、地域の活性化・発展に貢献されていることに敬意を称します。高齢者支援に今後も積極的に取り組んでいきたい」とご祝辞を賜りました。

定時総会は、木村和幸さんが議長に選任され、林事務局長から「正会員752名、本日の出席者88名、委任状提出は653名、計741名と特別会員1名が出席しておりますので、正特会員の過半数に達しており、総会は成立します」と報告されました。議事録署名人に議長の他、山本理事長、平原副理事長、菅井理事が指名されました。



木村議長

最初に事務局より、報告事項、令和6年度収支補正予算、第1号議案令和6年度事業報告・第2号議案令和6年度決算報告がされ、山田けい子監事から監査報告があった後、第1号、第2号議案及び監査報告について、異議なく承認されました。



山田監事

次に、事務局より令和7年度事業計画、令和7年度収支予算の以上2件を報告し、第3号議案公益社団法人函館市シルバー人材センター理事及び監事の報酬等の額について、役員が活動しやすい環境の整備を図るため改正し、令和7年5月30日から施行したい。また第4号議案役員の選任について、「理事・監事選任選考委員会」を設置し、同委員会の推薦を第2回理事会にて承認し議事として提出している旨説明があり、いずれも異議なく承認されました。令和7年度定時総会は、木村議長の的確な議事運営により、報告、議案がすべて承認され、無事閉会しました。出席されました会員の皆様に感謝申し上げます。

令和6年度「第7回理事会」報告 2月26日開催

★報告事項

- (1)令和7年度会員継続調査結果について

★協議事項

- (1)令和6年度補正予算(案)について
(2)令和7年度収支予算(案)について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎協議事項

- 令和7年度は登録している会員が色々な分野で活躍できる環境づくり、また新契約法等の課題への取り組みを基本指針としました。
- 令和7年度の収支予算は技術を伴う業務が会員不足により縮小。また、機械除草業務は安全重視とすることで業務の見直を実施することもあり全体の材料費が減額している。また事務費が12%から13%に変更。よって、経常収益計が369,457,000円、経常費用計が373,852,000円とする予算となっています。

令和6年度「第8回理事会」報告 3月25日開催

★報告事項

- (1)令和6年度事業実績報告について 他3事項

★協議事項

- (1)令和6年度補正予算(案)
(2)令和7年度理事・監事選任選考委員会(案)について 他5事項

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎協議事項

- 令和6年度の補正予算は予定していたサン・リフレ函館の修繕等の見直しがメインとなります。
- 令和7年度が役員の改選期となることから、理事・監事選任選考委員会の設置について協議しました。

令和7年度「第1回理事会」報告 4月30日開催

★報告事項

- (1)正会員及び賛助会員の入会について 他3事項

★協議事項

- (1)令和6年度事業報告(案)について
(2)令和6年度収支決算(案)について他3事項

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎協議事項

- 受注件数は猛暑の影響もあり減少したが、事業高は基準単価の見直しの関係から令和5年度に対し100.1%で終了することができた。また、フリーランス法の施行によりSmile to Smileを利用したデジタル運用も順調であるが、会員の転倒事故が多かった。コロナウイルス感染予防のため地区懇談会等一部の事業を中止しているが、次年度からは再開する方針である。また、社会奉仕活動会員の制度が始まったこともあり、退会抑制にもなった等今年度の振り返りについて協議しました。

令和7年度「第2回理事会」報告 5月30日開催

★報告事項

- (1)役員候補者について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎協議事項

- 定時総会の議案となる新役員の候補者について理事・監事選任選考委員会委員長の日野戸さんより推薦をいただき協議をしました。

令和7年度「第3回理事会」報告 5月30日開催

★報告事項

- (1)理事長・副理事長・常務理事の互選について

以上、報告事項、協議事項を審議し承認されました。

主な内容は次のとおりです。

◎協議事項

- 理事長 山本 真也 副理事長 大坂 晴義 常務理事 林 優子 で決定しました。

安全・適正就業委員会コーナー

★令和6年度 第4回委員会 報告

令和7年3月21日（金）に開催し報告事項2件、協議事項3件を審議しました。

◎報告事項

- 令和6年度事故発生状況について
上半期、下半期で傷害及び賠償合わせ11件発生しました。
- 令和6年度安全・適正就業推進実施報告について
実施内容について各々詳細にわたり審議されました。

◎協議事項

- 令和7年度安全・適正就業推進計画（案）について
- 令和7年度安全標語の募集について
- 令和7年度安全就業推進大会の開催について

★令和7年度 第1回委員会 報告

令和7年5月16日（金）に開催し報告事項1件、協議事項3件を審議しました。

◎報告事項

- 令和7年度事故発生状況について

◎協議事項

- 令和7年度安全標語の選定について
- 令和7年度安全就業推進大会について
- 安全・適正就業委員会だより（第27号）の発行について

【令和7年度の事故発生内容】

令和7年4月に1件の賠償事故が発生しました。内容はタイヤ交換作業中に発生した事故で交換した所が悪条件下での作業でもあり、車が移動しタイヤとボディーが接触、傷がついてしまった。

令和7年度 安全標語入選作品決定!!

入選された皆様おめでとうございます。
応募頂いた皆様ありがとうございました。

最優秀賞

「気を抜かず 常に危険を察知して」

小澤 順子 会員

優秀賞

「安全は基本動作と再確認」

阿久津 貞夫 会員

「ただいまと 今日も無事故で 笑顔の帰宅」

木村 陽臣 会員

「これくらいと 思う気持ちが 事故を呼ぶ」

橋本 勝夫 会員

「気を抜かず！手を抜かず！いつも変らぬ二刀流」

永井 健介 会員

安全就業推進大会が「シルバーエンジョイスポフェス」に変わります!!

例年7月に函館市芸術ホールで開催をしておりました、「安全就業推進大会」ですが、参加者の減少や企画のマンネリ化という課題があり、今年度は、これまでの企画を一新し、頭と体を使った健康づくり大会「シルバーエンジョイスポフェス」としまして、函館市総合福祉センター内でイベントを開催することと致しました。つきましては、企画は協議中ではありますが、下記の競技を予定しておりますので、1人でも就業先のグループでもぜひご参加ください!!

【予定している競技】

・ボッチャ ・モルック ・輪投げ ・健康マージャン

—— ボッチャとモルックは、夏に事前の練習会を予定しております!! ——



受賞者の皆様 おめでとうございます

今後とも、健康に留意され知識と経験を活かし、当シルバー人材センターの発展にご協力いただければと思っております。受賞されました皆さま、本当におめでとうございます。

正会員	松山	豊さん	野田	克治さん	金田	正子さん	石井	利幸さん	若山	ケイ子さん
	櫻井	利正さん	斉藤	佳美さん	佐藤	正美さん	吉田	勇さん	浅井	伸樹さん
	阿部	芳春さん	山田	美千恵さん	佐藤	貴久子さん	柴野	アヤ子さん	小川	輝雄さん
	早川	八郎さん	鎌田	博文さん	畠山	喜美子さん	高谷	誠さん	能登	裕美さん
	三上	博さん	嵐田	繁雄さん	河々谷	信一さん	齋藤	文夫さん	見上	栄樹さん
	手塚	志美子さん	高橋	正義さん	石黒	紀男さん	三浦	勉さん	山本	正勝さん
	平井	好己さん	岩館	昭正さん	小日向	美代子さん	三好	豊さん	(入会順34名)	
職員	桑原	一旗さん								

令和7年度 表彰受賞者インタビュー

令和7年度正会員表彰受賞者34名を代表して、正会員の小川輝雄さんから、シルバー人材センターに入会され10年を迎えられた今のお気持ちと、シルバー会員としての今後の抱負をお聞きしました。

Q シルバー人材センターへ入会されたきっかけがありましたらお聞かせください。

2010年～2012年頃にかけて、函館市緑化アドバイザー講習を受講し、花の育て方、庭造り、剪定などを教えてもらい認定登録を受けました。北海道フラワーマスターの認定登録もしています。ちょうどそのころ除草などの仕事をしているシルバー人材センターを知り、アドバイザーの資格を活かせるのではと思い入会しました。

Q 現在、就業されているお仕事、また、シルバーの仕事をしてよかったと思われたことは。

現在就業しているのは除草作業、屋外清掃、生活援助の仕事をしています。
お客様の希望をよく聞き丁寧な仕事を心掛け、お客様に喜んでもらえる事が大事だと考えております。除草作業ではきれいになった庭を見ると自分も気持ちがいいですし、お客様にも大変喜んでいただきとてもやりがいを感じます。

Q シルバーの仕事を続けられてきた秘訣がありましたら教えてください。

今まで仕事を続けられたのは、なんといっても妻の協力があったからです。
照れくさくて直接は言えませんが、妻にはいつも感謝しています。



小川輝雄さん

Q お仕事がない時はどのようにお過ごしですか。

仕事がないときは毎週木曜日に四季の杜公園のボランティアで花を植えたり、草を取ったりしています。登山が好きで、函館山には一年中登っています。冬の函館山登山はなかなかいいですよ。あとは体力づくりの為、函館アリーナのジムで体を鍛えています。現役時代は電気関連の仕事をしていましたので、パソコンなども好きで日記やスケジュール表を作成したりしています。

Q 日頃から小川さんが心がけていることや、これからの目標をお聞かせ下さい。

除草を依頼されるお客様は年配の方が多く、ご自分の庭の維持が困難となって依頼されてきます。私は大事な庭をきれいに再生し、お客様から感謝の言葉をいただくと、これからもこの仕事を続けていかなければならないなと思っています。

「終始笑顔で誠実にお答えいただきました。これからも益々のご活躍をお祈りいたします。」

新役員の紹介 再任

5月30日の定時総会において新役員が次のとおり決まりました。
2年間よろしくお願いいたします。



理事長
山本 真也



副理事長
大坂 晴義



常務理事
林 優子



理事
吉澤 洋



理事
鈴木 健一



理事
菅井 政光



理事
石黒 紀男



理事
山川 優



理事
諸井 孝子



理事
菊地 隆夫



理事
岡山 仁



監事
二村 晃

新任



理事
山本 ひとみ



理事
田中 信子



理事
佐々木 雅之



理事
堀田 美千代



監事
堀内 淳一

★退任理事のお知らせ★

平原宜幸さん、山田美千恵さん、
石川了一さん、野田克治さん、山田
けい子さんは、5月30日をもって
役員を退任いたしました。今後と
も、当センター会員としてよろしく
お願いいたします。

▼職員異動のお知らせ

サン・リフレ函館 退職 高岡 元康（4月23日退職） 採用 北田 高（6月1日採用）

令和7年度会費納入について

「会員継続調査」において令和7年度も継続され
た方で、年会費（2,000円）をまだ納めていない方
は早急に納めてください。

（社会奉仕活動会員継続は年会費無料です。）

年会費は仕事の有無にかかわらず5月末までに納
めることになっております。（会費規程第3条）

事務局で納入することも可能です。会費は手数料
のかからない事務局でのお支払いをお勧めします。
銀行振込の場合は手数料がかかりますのでご了承願
います。

配分金支払日

6月分 7月18日(金)

7月分 8月20日(水)

8月分 9月19日(金)

9月分 10月20日(月)

謹んでお悔やみ申し上げます。



松岡 敏雄 さん（76歳）

9地区4班 4月10日

伊藤 良雄 さん（80歳）

4地区1班 6月3日



一步、一步

この言葉、先輩や周囲の方から言われた事や自らつぶやいた事もあるのではないだろうか？今までの人生を振り返り、この【一步、一步】を一番気にしながら行動したのは四国八十八カ所歩き遍路だった。平成23年5月17日、一番札所霊山寺から一步を踏み出し、6月23日に八十八番札所大窪寺で無事に参拝を終えた。晴れの日、雨の日、早い台風到来の日も休まず歩を進めた。この37日間、全札所間を繋いだ距離は1,093km（ガイドブック、へんろみち保存協会編）である。毎日の記録を集計すると、歩数合計は1,559,185歩で終えた。小さな一步は約70cm。函館を出発する時、80cmと思っていたが遍路道は山坂も登山道のような箇所もあり意外に広幅で歩けたと思った。遍路を終えてから早や14年経過してこの間頸椎・腰椎の治療を受けながら体力低下と共に歩幅も狭くなったと感じている。そこで、先日計測してみた。62cmだった。どのように考えるか？歩幅が狭くなった分、様々な支援も受けながら【一步、一步】歩んで行けば良いのだ。

（R.I）